

平成20年度第4回 動物検疫所入札等監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	平成21年2月13日（金） 横浜植物防疫所会議室
委員（敬略称）	鈴木委員長、吉武委員、青柳委員
審議対象期間	平成20年10月1日から平成20年12月28日
抽出案件	6件（一般競争入札5件、随意契約1件）
委員からの意見・質問、それに対する回答	下記のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし

意見・質問	回 答
顧客利用メールシステム導入に関する業務一式	
<p>予定価格を作成する際に参考見積りを使用するのであれば3者、少なくとも2者からのものが必要ではないか。</p>	<p>今後は同様の契約の場合においても複数の参考見積りを取ることにしたい。</p>
動物検査業務に関するナレッジシステム保守管理業務一式	
<p>入札への参加者が1者の可能性が高く、競争性がないと考えられる場合は、予定価格を厳しく設定すればいいのではないか。</p> <p>また、落札者に予定価格がわかった場合、翌年度はその価格に合わせて価格を出してくるのではないか。</p>	<p>予定価格は、要請があれば公表することとなっているが、国の事務又は事業に支障が生ずるおそれがある場合は公表しないものとされている。</p>
その他	
<p>某空港は、情報会社に見積もり（予定価格の作成）を依頼し、安価な価格で契約を行っているとのこと。農水全体でそのようなところと契約し、適正な予定価格ができるような仕組みをつくれたら非常にいいと考える。</p>	<p>参考とさせていただきます。</p>